

平成24年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校4年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	内容区分及び学年	学習指導要領の内容		出題のねらい	観 点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
								自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解		
①	1	(1)		A 物質・エネルギー 3年	A(5)イ	電気の通り道	アルミニウム缶の塗装をはがして、スイッチを作ることができること。			○			○
②		(2)		A 物質・エネルギー 4年	A(3)ア	電気の働き	記号を使って、回路図をかくことができること。			○		○	
③		(3)		A 物質・エネルギー 4年	A(3)ア	電気の働き	乾電池のつなぎ方と流れる電流の大きさの関係について理解していること。				○	○	
④		(4)		A 物質・エネルギー 4年	A(3)ア	電気の働き	乾電池のつなぎ方を見て、その特徴を考え、表現できること。		○				○
⑤		(5)		A 物質・エネルギー 3年	A(5)ア	電気の通り道	回路の一部が切れると電流が流れなくなることを理解していること。				○	○	
⑥		(6)		A 物質・エネルギー 4年	A(3)ア	電気の働き	条件に合わせて、直列つなぎの回路をつくることができること。			○			○
⑦	2	(1)	ア	A 物質・エネルギー 4年	A(1)ア	空気と水の性質	圧し縮められた空気には、元に戻ろうとする性質があることを理解していること。				○	○	
⑧			イ	A 物質・エネルギー 4年	A(1)ア	空気と水の性質	空気の体積変化と手ごたえを関係付けて調べることができること。			○		○	
⑨		(2)	ア	A 物質・エネルギー 4年	A(1)イ	空気と水の性質	水の体積変化について、予想に応じた実験結果を考え、実験できること。			○		○	
⑩			イ	A 物質・エネルギー 4年	A(1)アイ	空気と水の性質	実験結果をもとに、水の体積変化について空気と比べながら考え、表現できること。		○				○
⑪		(3)		A 物質・エネルギー 4年	A(1)アイ	空気と水の性質	閉じこめられた空気と水を押したときの体積変化の様子を図で表すことができること。			○		○	
⑫		(4)		A 物質・エネルギー 4年	A(1)アイ	空気と水の性質	実験で分かった空気と水の性質から、ボットの仕組みについて考え、表現できること。		○				○
⑬	3	(1)		B 生命・地球 4年	B(3)ア	天気の様子	1日の気温の変化について、予想を表すグラフを指摘することができること。		○				○
⑭		(2)		B 生命・地球 4年	B(3)ア	天気の様子	百葉箱について、正確な気温測定のためになされている工夫を理解していること。				○	○	
⑮		(3)	ア	B 生命・地球 4年	B(3)ア	天気の様子	1日の気温の変化をグラフに表すことができること。			○		○	
⑯			イ	B 生命・地球 4年	B(3)ア	天気の様子	グラフから、晴れの日と、くもり・雨の日の気温の変化の違いを考え、表現できること。		○				○
⑰			ウ	B 生命・地球 4年	B(3)ア	天気の様子	観測した気温の変化のデータに基づいて、くもりの日と雨の日の共通点を考え、表現できること。		○				○
⑱		(4)		B 生命・地球 4年	B(3)ア	天気の様子	これまでの経験や知識から、気温に影響を及ぼすものを考えようとしていること。	○					○
⑲	4	(1)		B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	天体観測のときに、赤いセロハンをかぶせた懐中電灯を適切に使い、観察できること。			○		○	
⑳		(2)		B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	星座早見を適切に操作し、観察できること。			○		○	
㉑		(3)		B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	星座早見を適切に操作し、観察できること。			○		○	
㉒		(4)		B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	アンタレスの名前と色の特徴を理解していること。				○	○	
㉓		(5)	ア	B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	星を明るさによって分類できること。			○		○	
㉔			イ	B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	「夏の大三角」をつくる3つの星の名前を理解していること。				○	○	
㉕		(6)		B 生命・地球 4年	B(4)イ	月と星	星の色や明るさについて、観測結果をもとに考え、表現できること。		○				○
㉖		(7)		B 生命・地球 4年	B(4)イウ	月と星	これから学習する冬の星空に関心をもとうとしていること。	○					○